

本県滞在歴のある麻しん（はしか）患者の発生について【注意喚起】

名古屋市で麻しん陽性であることが判明した患者について、名古屋市の調査の結果、発病した状態で、下記のとおり、一時、石川県内に滞在していたとの連絡がありました。

今後、県内で患者が発生する可能性がありますので、広く情報提供するとともに、感染の拡大防止のため、注意を喚起するものです。

1 行動等

日時		行動歴
6月6日（水）	8:09 発－10:05 着	米原駅→金沢駅 特急しらさぎ 51号（自由席利用）
	10:15 頃～	金沢駅構内の飲食店、医薬品販売店を利用
	12:05 頃－12:40 頃	市内路線バス利用（金沢駅発円光寺線）
	12:45 頃～	大学（野々市市）に滞在
	14:30 頃－15:00 頃	市内路線バス利用（金沢駅行円光寺線）
	15:00 頃～	金沢駅構内に滞在
	15:48 発－17:44 着	金沢駅→米原駅 特急しらさぎ 62号（自由席利用）

2 患者の概要等

(1) 患者の概要

20歳代 男性 名古屋市在住 学生

(2) 発生経過等

6月2日（土）発症

7日（木）名古屋市内の医療機関を受診

8日（金）名古屋市衛生研究所による遺伝子検査で麻しんと確定

3 麻しんの症状

- ・潜伏期間（感染者と接触してから症状が出るまでの期間）は概ね10日から12日程度
- ・初期症状は、発熱や咳・鼻水などの風邪症状や、目の充血、関節痛など様々な症状で、一旦解熱した後、再び高熱が出ると同時に全身に発しんが出現し、4～5日高熱が続く
- ・感染期間は、上記の風邪症状が出現する1日前から解熱後3日程度
- ・麻しんワクチンを1回のみ接種している場合、典型的ではない症状を呈することがあるため（修飾麻しん）、風邪と思っていても実際には麻しんの可能性があるため注意が必要

【注意事項】

- ・高熱や発しん等の症状から「麻しん」が疑われる場合、必ず事前に医療機関に連絡の上、速やかに受診してください。
- ・受診の際は、公共交通機関等の利用を避けてください。
- ・ご不明な点やご相談等は、お住まいの地域の保健所にご連絡ください。

【お願い】

報道機関各位におかれましては、感染症法の精神に基づき、患者等の個人に関わる情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。